

夢咲かせよう 立志の丘で

平成26年7月4日
No.12

全県総合体育大会の組合せ決まる

郡市総合体育大会を勝ち抜いた部活動の全県総合体育大会抽選会が、6月30日(月)に各部門ごとに開催されました。その結果をお知らせします。

なお、野球部は、7月4日に抽選会ですので、後日お知らせします。

○ バスケットボール(男子)

7月12日(土)～14日(月) 秋田市立体育館
1回戦 西仙北一大館第一(12日15:20～)
2日目は準々決勝(13日11:30～)準決勝まで
3日目は決勝のみ

○ ソフトテニス(女子)

7月12日(土)～14日(月)
大仙市総合公園テニスコート
1日目(12日)
団体戦 1回戦 西仙北一仁賀保
2回戦 西仙北一(増田, ニツ井の勝者)
以降決勝まで
2日目(13日), 3日目(14日)は個人戦で次の2組が出場。
小笠原未久・進藤恵実香組
武藤緋色・柳葉さくら組

○ 卓球(男子)秋田県立体育館

2日目(13日)個人戦13:50から星宮朋貴が出場。

○ 陸上競技 秋田県営陸上競技場

7月12日(土)～14日(月)種目ごとに試合日が異なります。(出場はすべて女子です。)
佐々木聖南(共通走幅跳・共通400MR)
長谷川華鈴(四種競技・共通400MR)
堀江香那(共通100MH・共通400MR)
齋藤藍実(3年100M・共通400MR)
後藤爽華(共通400MR)
田村紬寧・京極綾香・斎藤菜摘・佐々木舞央
・高橋奏子・佐藤愛美(低学年400MR)

○ バドミントン 美郷町立総合体育館リリオス

7月12日(土)～13日(日)
1日目(12日)
団体戦 男子 1回戦(準決勝) 西仙北一岩城
決勝
女子 1回戦(準々決勝) 西仙北一岩城
準決勝, 決勝

午後から個人戦が始まります。

2日目(13日) 個人戦ベスト8から決勝まで。

「3年間の思い」と「限界に挑戦」の気持ちで奮闘することを祈念いたします。

ありがとうございました。佐藤則子先生。

6月25日(水), 朝の全校集会で、佐藤則子先生

の離任式が開かれました。

佐藤先生は、病気で休まれていた芳谷先生の代わりとして4月から本校に赴任し、家庭科の授業、部活動は卓球部で、本校の生徒たちを支えてくれました。このたび、芳谷先生が6月30日から復帰することになり、朝の離任式となりました。

はじめに、校長が、郡市総体で奮闘した全校生徒を讃え、その中の卓球部を支援してくれたのが佐藤先生であると紹介しました。

次に、生徒代表として3年生高橋颯馬さん(卓球部キャプテン)が、佐藤先生にお別れの言葉を述べました。卓球部での指導のこと、そして一つの細かい指導で自分の力量がアップしたこと、更に、スキーも得意なことを聞いて驚き、是非、どこかでスキーを一緒にやりたい、等のことを話しました。

花束は、同じ卓球部の佐藤雅紀さんが渡しました。

佐藤則子先生からは、西仙北中学校に赴任して、入学式で自分も一緒に入学した気分になったこと、この体育館でひまわり

の花に絵を描き、それを立志の丘に掲示したこと、NISHISEN陸上、郡陸上、そして郡市総合体育大会での活躍等、前期前半でのめまぐるしい行事の中で、生徒の皆さんと一緒に活動できたことのすばらしさについて触れられました。佐藤先生の西仙北中学校生徒の印象は、あいさつをするときに、目を見てあいさつを交わしてくれることのよさを述べてくれました。目が合うとどきりとするのですが、そのことで相手への印象がとてもよくなるそうです。

また、どこかでお会いした際には、気軽に声をかけてほしいと呼びかけられ、お話が終わりました。

佐藤則子先生、わずか3か月弱の短い間でしたが、本校のためにご尽力、誠にありがとうございました。

芳谷由佳子先生、今週から復帰です

佐藤則子先生が離任され、6月30日(月)から芳谷由佳子先生が復帰されました。

2・3年生の皆さんはすでに芳谷先生を知っていますので、1年部で、早速、朝に学年集会を開催し、芳谷先生との「出会いの会」を行いました。

はじめに、A組の代表生徒から学級の様子、こ



れからも賑やかな学級だけでもよろしくお願ひしますと、そして、B組からも芳谷先生と出会えたことの喜び、これからよろしくお願ひいたします、とありました。

杉山学年主任から、芳谷先生の紹介がありました。

そして、最後に芳谷先生から、休んでいたことの原因や、昨年も1年生の学級担任をしていたことの経験談、また、白神宿泊体験のことなどにも触れられました。



ウルトラセブンがやってくる！！ 秋田県で一番受けてたい授業 in 西仙北中学校 を行いました！

7月1日(火)のPTA授業参観では、標記のように、各業界の一流人7名の講師の先生方を本校にお迎えし、「自分の職業について」「自分の人生について」の授業をしてもらいました。

はじめに、全校生徒の前で、PTA会長佐々木一弘さんから一人一人の紹介と簡単な自己紹介がありました。

講師陣は次の先生方でした。

- ① 一級建築士
- ② スペイン語通訳・セミナー講師
- ③ 客室乗務員（キャビンアテンダント）
- ④ 銀行員
- ⑤ アナウンサー
- ⑥ 新聞記者
- ⑦ ホテル経営者

いよいよ授業の開始です。美術室、1A、1B、2A、2B、3A、3Bの教室に事前に希望をとっていた生徒が28～9人ずつ、縦割りですりま。後ろでは保護者の皆さんや本校職員も聴講しました。

40分が1授業で、インターバルの10分間で生徒は教室を移動します。同じ授業を2回聞いた保護者の方からお話を聞いたら、2回目は1回目と少し変えて話していた先生もいました、と感想がありました。また、講師の先生の中には、自分の話をしているうちに、昔を思い出されたのか涙ぐんだ方もいらっしゃいました。



授業終了後の質疑応答や感想発表、そして花束贈呈など、どの学級の生徒もしっかり自分の言葉で話していました。

保護者の皆さんも、とてもよい企画で、ためになる授業がたくさんあったとお話されていました。

キャリア教育の一環としてPTA研修会とのコラボでした。講師陣の先生方に、帰りの会で私は次のようにお話ししました。

「秋田県は、キャリア教育に重点を置いたふるさと教育を推進しています。そして、キャリア教育について4月のPTA総会で会員の皆さんにお話したところ、すぐに新PTA会長さんが、PTA研修部に働きかけ、今回の企画を立ててくれました。私も皆さんのお話を所々、聞いて回ったのですが、どの教室も去りがたい気持ちになりました。皆さんの生徒の心をわしづかみにする素早さ、自分を一瞬のうちにひらいて生徒に本音をぶつけるすばらしさ、など心打たれるお話でした。できれば、一人一人のお話を一日3時間くらい聞きたい、そんな気持ちにさせられました。本校は、これからもキャリア教育を推進し、生徒を育てていきたいと思っておりますので、今後ともご協力よろしくお願ひいたします。本日は本当にありがとうございました。」

会が終わってから、全員で記念写真を撮って終わりとなりました。講師の皆さん、そしてこの会を企画してくれたPTA研修部の皆さん、ありがとうございました。

友輪学年 大学訪問 実施

7月2日(水)、3年生全員が、秋田市にある四つの大学に二つのバスに分かれて出かけました。

「秋田大学 国際教養大学コース」には、大型バスに51人が乗り、「県立大学 公立美術大学コース」には、マイクロバスに26人が乗りました。引率の先生方ももちろん乗りました。

7月1日に仕事人の講話を聞いて、この日は大学訪問、新しい世界をたくさん経験して、自分の人生に生かしてほしいものです。

生徒の感想は次のとおりでした。

- ・思っていたよりも大学の施設設備がすごい。
- ・美術大学には図書室に高価な美術の本がたくさんあった。
- ・県立大学も研究施設が充実しており、実験できる部屋が多数あった。
- ・国際教養大学で外国の学生と触れ合う体験ができてとてもよい経験になった。今回の大学訪問で大学進学意識が高まった。
- ・お昼は学生食堂で360円のうどんを食べた。
- ・大学内のいろんな場所を回ることができて、楽しかった。

3年生は、2年生時に専門学校にも訪問しています。これから始まる高校体験入学に今回のことが生かされることを願っています。